

温泉旅館の「エコ・小」運動

エコデザインで小さなエネルギー

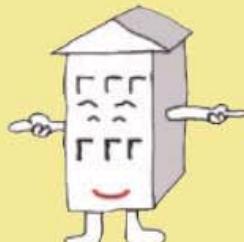
こまめに温度調節エコのもと



温度 25℃～28℃

湿度 55%～65%

夏の快適な客室



温度 18℃～22℃

湿度 45%～55%

冬の快適な客室

この旅館は

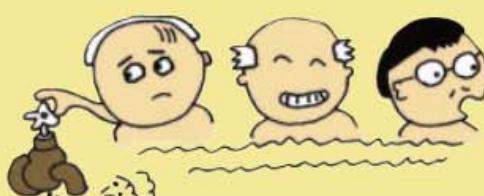
エコ・小

取り組んでいます



お湯を大切に

沸かしすぎはエネルギーの無駄使い



200 ℥のお湯を沸かすには
電気が7,000Wもいるんだよ

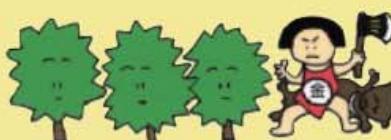
坊や お湯の出しつばなしは
もったいないよ！



電気の使い方にも注意しましょう



$$100\text{W} \cdot 10\text{時間} = 1,000\text{W} = \text{CO}_2 500\text{g発生}$$



処理に森12m²あたりで1ヶ月かかります

公益社団法人 国際観光施設協会

温泉観光地のエコロジーな環境づくりを支援しています

平成25年度 節電・CO2削減のための構造分析・実践促進モデル事業

- ・家庭・業務部門ではこれまで排出削減が進んでいない一方で、震災以降は多くの主体が節電の取組を実施。
- ・取組の構造分析を行った結果、空調、照明対策が特に重要であることが明らかに。一方で、この対策を継続、拡大するためには、生産性の低下や節電はガマンするものという過剰な懸念等が大きな障壁。
- ・快適で我慢しないモデル的な節電の実践により、節電の取組を定着させ、中・長期的にCO2の大幅削減を実現。

